

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和 2年 月 日

計画の名称	23 地方創生拠点形成のための「道の駅」整備		
計画の期間	平成27年度 ~ 平成30年度 (4年間)	交付対象	山形県、米沢市
計画の目標	東北中央自動車道の供用と連携し、山形県の南のゲートウェイとして「道路交通・観光情報」「交通結節点機能」を充実した道の駅を整備し、観光客の増加等を図る。		

計画の成果目標 (定量的指標)	置賜地域の観光客の入れ込み客数をH30年度末で、東日本大震災前(H22)の7,132千人以上とする。
-----------------	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値 -	最終目標値 (H30末)	
	93.7%	-	100.0%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,676 百万円	A	1,553 百万円	B	16 百万円	C	123 百万円	そのほか関連する事業 (D)	0 百万円
-------	--------------	-----------	---	-----------	---	--------	---	---------	----------------	-------

事後評価 (中間評価)

○事後評価 (中間評価) の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
第三者委員会である「山形県公共事業評価監視委員会」から意見を聴取し評価を行う	整備計画期間の翌年度
	公表の方法
	ホームページによる公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H27	H28	H29	H30	H31		
A01-001	道路	一般	山形県	直接	山形県	都道府県道	改築	(主)米沢高島線 重点「道の駅」よねざわ	駐車場、トイレ、道路情報提供施設	米沢市						523	
A01-002	道路	一般	山形県	直接	山形県	都道府県道	改築	(主)米沢高島線	現道拡幅 L= 0.6km	米沢市						891	
A01-003	道路	一般	米沢市	直接	米沢市			(他)元立西谷地線ほか1路線	現道拡幅 L= 0.31km	米沢市						139	
											合計	1,553					
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31			
B01-001	交安施設	一般	山形県	直接	山形県	施設整備	交通安全施設整備	信号機・道路標識・標示	米沢市							16	
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31			
C01-001	道路	一般	米沢市	直接	米沢市		防災支援施設整備	防災支援施設 A= 4,170m							123		
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				
C01-001	重点「道の駅」よねざわの整備に伴い、防災支援施設を整備することで、災害発生時に物資の一時集積場所又後方支援部隊の集結場所、野営場所としての利用が期待される。																
その他関連する事業																	
事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31			
											合計						

A'	百万円	B'		C'		(C+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C'))
----	-----	----	--	----	--	-------------------------------------

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

道の駅の整備により、東北中央自動車道利用者の休憩施設として、運転者の安全を確保できるようになった。主要地方道米沢高畠線の整備により、東北中央自動車道と道の駅、米沢市街地の円滑な交通が確保された。

II 定量的指標の達成状況	指標①	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	目標達成
		最終実績値	126%		
	指標②	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			

3. 特記事項（今後の方針等）

着実に整備が実施され、東北中央自動車道と道の駅、米沢市街地の円滑な交通確保に寄与した。